

DM ターゲット オーナーが変更されない場合の発生する問題へのソリューション

目次

[概要](#)

[問題](#)

[根本的原因](#)

[解決策](#)

概要

この資料は発生する問題に配備マネージャ (DM) ターゲット オーナーが変更されないときソリューションを記述したものです。

問題

DM の使用のリソースを移行し、別としてターゲット デフォルト オーナーが計画の新所有者を選択するとき、リソース オーナーは移行の後で対象の環境で更新済または変更されて。それはまだ新所有者が既に対象の環境にいている場合ソース環境でしたようにリソースのための古いオーナーを示します。

根本的原因

既にターゲットで存在する sourceuser が DM の使用の移行の後でリソースのオーナー修正されない時。それは動作を意図しました。ターゲット デフォルト オーナーはソース オーナーがターゲット サイトで存在されなくてときのために使用されます。要件がオーナーを変更することである場合それのために主なマッピングを使用して下さい。

解決策

例として次の手順に従って下さい:

1. ソースのテストと問い合わせられるユーザを作成し、目標として下さい。
2. ターゲットの test1 と問い合わせられるユーザを作成して下さい。
3. ソースでは、ユーザーテストはビューを作成します。
4. DM では、リソース バンドルにビューを追加して下さい。
5. 主なマッピング タブでは、マッピングを (目標 値 フィールドで) としてして下さい: ソース プリンシパル /composite/user/test のための /composite/user/test1。
6. test1 として /shared としてターゲットの場所で計画を、ターゲット デフォルト オーナー作成して下さい。
7. 計画を実行して下さい。
8. ターゲットのリソース 特権をチェックして下さい。 オーナーは test1 に変更する必要がある

ります。